



Vol. 9 令和元年5月29日発行

おごせ会

発行：おごせ会事務局

第115回おごせ会 優勝者および入賞者

優勝は風間紀明さん、2位は石井清子さん(左)、3位は川端春恵さん(右)でした。



令和元年5月29日(水)曇りのち晴れ、微風、気温26℃、雨も早く通過して、ゴルフ日和になり、7組27名が元気にプレーしました。風間紀明さんは4回目の優勝です。石井清子さんの2位は5回目、川端春恵さんの3位は1回目です。

おごせ会

順位	氏名	OUT	IN	GR	HD	Net	備考
1位	風間 紀明	42	40	82	16.0	66.0	㊟
2位	石井 清子	38	42	80	13.0	67.0	㊟
3位	川端 春恵	40	42	82	14.0	68.0	㊟

ルールについて

会員 吉田 浩勝



今年初めからルールの大規模な改訂がありました。当会でも資料を添えて解説して頂きました。どうもゴルフというのは、その用語からして、とっつきにくい言葉ばかりですよネ！高校生の頃、ゴルフを始めたばかりの父から「アドレスってどういう意味？」と聞かれて「住所」と答えたら怪訝な顔をされて、以後、声をかけられませんでした。用語はそのまま鵜呑みにした方が良いでしょう。唯ルールは把握していないと大損したり、場合によっては「失格」なんてことにもなりかねませんので要注意です。ゴルフの根底にはプレーヤーの誠実さに基づいて己に厳しく…という個人の意思の尊重が主眼におかれているそうです。

何しろゴルフは、やたら広い場所で、山あり、池あり、舗装道路ありで、しかも、ボールを打つ時には大體孤独(近くに人影なし)、触るな動かすなは当然ですが、時には拾い上げてても構わないケースもあり、やはりルールブックにお世話にならなくてははいけません。練習場でボールを打つ勉強には嬉々として励みますが、ルールブックを開くことは、まずありません。勿論、私信もルールブックには何度も挑戦しました。改訂版が出る度に種類を変えて買ってました。でも駄目ですネ！あの変なカタカナ英語を見ると、もうアレルギー症です。頭に入ってくれません。でもゴルフは好きです。キャディーバッグにはルールブックが入ってます。でも取出して見たことはありません。結局プレー中に諸先輩方に教えて頂いて納得したことが殆どです。机に座ってルールブックを開い



でも、結局、記憶には残りません。それで諸先輩方に（又、後輩方でも）コースでボールの処置にまごついているプレーヤーに気が付かれたら、是非是非、遠慮しないで教えてあげてください。上手に指導して下さいれば、あなたの人格も栄えることと思われます。『おごせ会はルールに厳しいからイヤだ』と仰るプレーヤーはいないと思います。『ルールに厳しいおごせ会』ということで、会の格上げに繋がり会員も増えるのではないのでしょうか。



2010年3月31日に撮影した貴重な写真です！その後、落雷で焼失しました。

15番ホールの旧茶店



No. 6 今も変わらない大きな岩のロングホール



No. 5 左側にカート道があった

なつかしのコース写真
1997年開場当時③



No. 5 左ドッグレッグ

「ビシィー!」。完璧に捉えた（つもり）のボールは、低い弾道を残しながら、グリーン加速を増して遙か彼方へ。左ドッグレッグ。パー4.5番ミドルホール。「やった!フエアウェイへ一直線」と思ったその瞬間、ボールは急に失速をはじめバンカーヘッドソン! あと少しだったのに... 刻んだほうがよかったのかな...。いやいや、果敢にこういった挑戦もしないと、コースを設計したペリー・ダイ氏に申し訳ない。なんてことをあれこれ考える前に、もっと練習。せめてあと5ヤード飛距離を伸ばし、この次はあのバンカーを越さなければ。（当クラブパンフレットから転載）

芝刈り爺のつぶやき

町内会コンペのあれこれ ◆ グリーン上のカップインでOKを出してやったのに、その同伴競技者がOKをくれない。2回目、近くに行ってみないと分からないと言ってOKをくれない ◆ イパット目、その人のライン上で止まった。マークをしようとした瞬間、その人が球を横にすらしめた。「エッ! 言って下さい! 自分がやりますから元の位置へ戻して下さい!」ルールを知らないように、経験したことのない一幕だった ◆ 調子の悪い人間と言葉を交わさない、他人のスイングを見ない、ひとりの心穏やかに慎んでいるのが好調を持続させるコツだと言う ◆ 懇親会でその人から「あれ惜しかったですわね! あそこで大叩きしなければ... 何とかかんとか...」アンタと口も聞きたくないと思ったが、上の空で返事をしておいた。(M・T)